



（情報作成）平成 29 年 6 月 19 日 滋賀県農業技術振興センター
近江八幡市安土町大中 516（TEL：0748-46-4391）

間もなく穂肥施用時期を迎える！ 遅れず、基準量を施用する！

【気象の経過と現在の生育状況】

- 6月も晴れの日が多く、日照時間は平年より多いものの、気温は平年より低い。
- 生育ステージは、昨年と同程度～やや遅い状況となっている。

本年の穂肥時期(幼穂形成期)の目安

<5月上旬移植の場合>

- 6月25日前後の見込み。

<5月中旬移植の場合>

- 7月初旬の見込み。

<幼穂形成期>



幼穂長 1mm

穂肥時期と施用量の基準

- 穂肥の施用時期は、**幼穂長が 1mm になる幼穂形成期**が適期。
- ほ場によって生育の進み方が異なるため、必ず幼穂長 1mm を確認してから施用する。
- 基準の施用量は、窒素成分で **3kg/10a**。
- 大豆跡ほ場では、**水稲跡基準の半量以下**（窒素成分で 1.5 kg/10a 以下）とする。
- 全量基肥タイプの肥料を施用した場合、穂肥の施用は不要。

時期と量に注意

- 穂肥が遅れると**玄米タンパク質含有率**が上昇し、食味の低下につながるため、**施用時期は絶対に遅れない**ようにする！
- 茎数が少なく葉色が濃い**場合は、**施肥量を減量**する！

その他の管理

<水管理>

- 品質・食味向上のために、**出穂前後各3週間は常時湛水管理**を行う。

<カメムシ類対策>

- カメムシ類による着色粒を防止するため、**出穂2～3週間前と出穂期の2回連続けい畔草刈り**を実施する（「みずかがみ」は他の品種より出穂期が早いため、草刈り時期が遅れないよう注意）。

「みずかがみ」の生育調査結果(近江八幡市安土町大中)

移植日	平成29年(6/13調査)					平成28年(6/14調査)				
	草丈 (cm)	茎数 (本/m ²)	葉色 (本/株)	葉数 (SPAD値)	葉数 (枚)	草丈 (cm)	茎数 (本/m ²)	葉色 (本/株)	葉数 (SPAD値)	葉数 (枚)
5月2日	36.4	535	29.4	39.9	8.8	38.9	528	28.4	39.2	9.2

1)栽植密度:18.2株/m²(60株/坪)、施肥量:全量基肥7kgN/10a。

「みずかがみ」の幼穂形成期予想と過去のデータ(近江八幡市安土町大中)

移植日	幼穂形成期予想		【参考】過去の幼穂形成期			
	平成29年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	
5月2日	6月25日	6月27日	6月27日	6月24日	6月25日	
5月17日	7月2日	7月3日	6月30日	7月4日	7月2日	

1)幼穂形成期は、葉齢進展と過去の試験結果により予測。

2)移植日:平成25年は5月2日・15日、平成26年は5月2日・14日、平成27年は5月1日・15日、平成28年は5月2日・16日。

「みずかがみ」の穂肥時期、草刈り時期の目安

近江八幡市安土町大中における推定値(6月13日時点)

移植時期	6月										7月																													
	22	23	24	25	26	27	28	29	30	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月
5月上旬	← 穂肥 →					← 草刈り1回目 →										← 草刈り2回目 (出穂期頃) →																								
5月中旬	← 穂肥 →										← 草刈り1回目 →										← 草刈り2回目 (出穂期頃) →																			

※時期はあくまで目安です。

○「みずかがみ」の生育状況 << 6月14日時点 >>

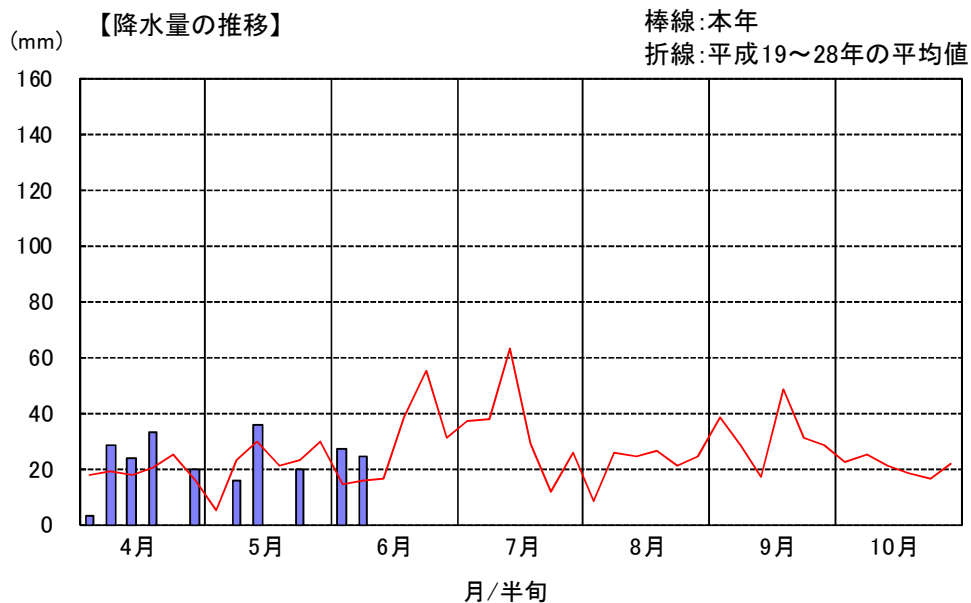
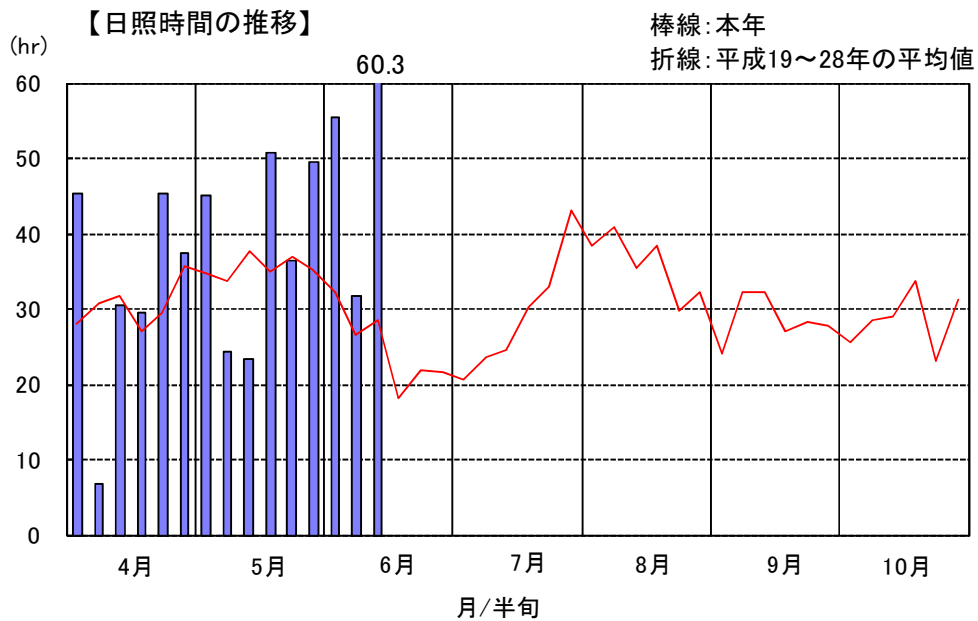
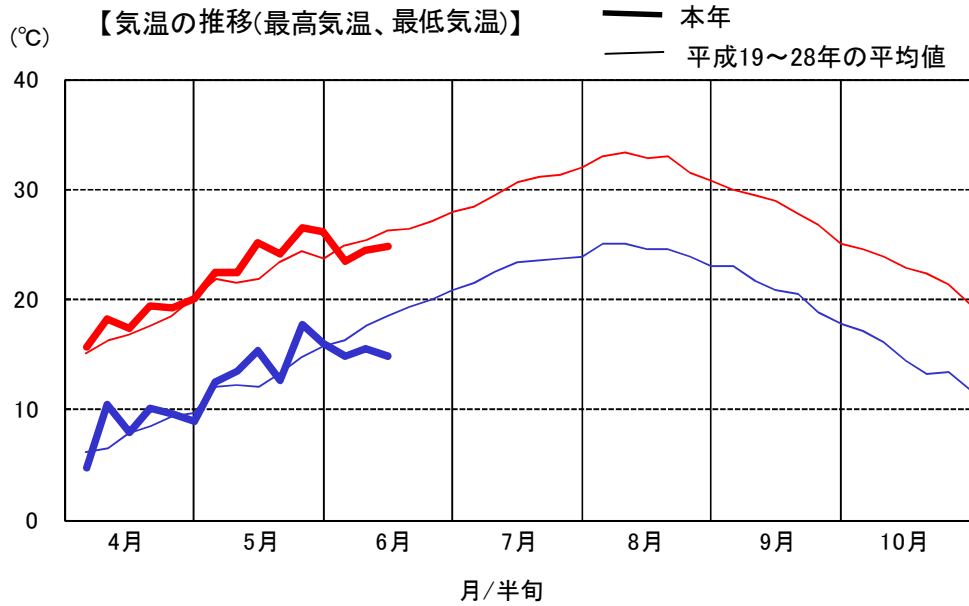


5月2日移植



5月17日移植

平成29年(2017年) 水稲作期間半旬別気象図(彦根気象台観測)



注) 平年は平成19~28年の平均値。 5月,7月,8月,10月の第6半旬の降水量および日照時間は6日間の合計値。